



平成 23 年 8 月 31 日

各 位

会社名 株式会社石井表記
代表者名 代表取締役社長 金尾 尚明
(コード番号 6336 東証第2部)
問合せ先 取締役IR室長 江田 利幸
(TEL 084-960-1247)

貸倒引当金、特別利益、特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し および業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 1 月期第 2 四半期におきまして、下記のとおり貸倒引当金、特別利益、特別損失の計上、繰延税金資産の取崩しを行うとともに、平成 23 年 4 月 4 日に公表した平成 24 年 1 月期第 2 四半期業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、配当予想におきましても、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金の計上

電子機器部品製造装置および太陽電池ウェーハ事業に関連する取引先に対する売掛金等の債権のうち、一部に回収可能性の疑義が発生したため、貸倒引当金 23 億 22 百万円を連結および個別に計上いたします。なお、当社といたしましては、売掛金等の債権については引き続き全額回収の努力をいたします。

2. 特別利益の計上

当期の業績見通しを踏まえ、慎重に検討した結果、当第 2 四半期決算において連結および個別で役員退職慰労引当金 5 億 69 百万円を取り崩し、特別利益に計上することといたします。

3. 特別損失の計上

(1) 固定資産の減損損失

太陽電池ウェーハ事業につきましては依然として市場環境が厳しく、当社は子会社である石井表記ソーラー株式会社の解散および清算を決議し、同事業について大幅に縮小することとなり、当該事業に関する固定資産の減損損失を連結で 26 億 72 百万円、個別で 9 億 66 百万円を計上いたします。

(2) 債務保証損失引当金繰入額

太陽電池ウェーハ事業の外注先の当該事業用設備はリースにより調達しており、当社が債務保証を行っておりますが、太陽電池ウェーハ事業の市況悪化に伴い、12 億 99 百万円の債務保証損失引当金繰入額（特別損失）を連結および個別で計上いたします。

(3) 連結子会社における解散および清算に関わる損失見込額

本日発表いたしました当社の連結子会社である石井表記ソーラー株式会社の解散および清算決定に伴い、子会社整理引当金として34億7百万円を個別で計上いたします。

4. 繰延税金資産の取崩し

当期の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当第2四半期決算において連結および個別で繰延税金資産の5億90百万円を取り崩すこととし、法人税等調整額に計上いたします。

5. 業績予想の修正

平成24年1月期第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正(平成23年2月1日～平成23年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,203	百万円 59	百万円 57	百万円 △221	円 銭 △28.26
今回修正予想(B)	8,449	△3,470	△3,501	△7,510	△957.34
増減額(B-A)	△1,754	△3,530	△3,559	△7,289	△929.08
増減率(%)	△17.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年1月期第2四半期)	8,399	197	230	△321	△39.67

平成24年1月期第2四半期(累計) 個別業績予想数値の修正(平成23年2月1日～平成23年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,048	百万円 620	百万円 631	百万円 355	円 銭 45.38
今回修正予想(B)	8,602	△2,407	△2,405	△8,102	△1,032.74
増減額(B-A)	△1,445	△3,027	△3,036	△8,458	△1,078.12
増減率(%)	△14.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成23年1月期第2四半期)	8,333	434	472	215	26.60

修正の理由

当社は、太陽電池ウェーハにおける重要な生産拠点であるエクセル株式会社に対する経営支援として、同社の会社の分割によりエクセル株式会社の太陽電池事業部門を承継することによって、新たに平成22年5月6日に石井表記ソーラー株式会社を設立いたしました。

石井表記ソーラー株式会社は、当社グループ内での太陽電池ウェーハ製造に関する技術の蓄積により、生産性の向上だけでなく、太陽電池ウェーハ製造装置の開発についても相乗効果があると判断し操業開始いたしました。平成22年9月2日に同社の排水処理棟におきまして火災が発生し、排水処理設備の一部損傷に伴う生産能力の低下により、平成22年10月4日からの操業一部再開までの約1ヶ月間操業停止となりました。

また、同社設立時より既に太陽電池ウェーハの世界的な生産調整等による需要減少の影響を受けておりましたが、欧州市場の成長を見込んで急拡大した中国メーカーの太陽電池が欧州での市場低迷により

過剰生産となり、生産調整が発生し生産枚数の減少と価格の大幅な下落が発生していることに加え、急激な円高の影響により、更に価格が下押しされる状況となっております。当社グループは太陽電池ウェーハ生産の原価低減に努めてまいりましたが、想定を超える市場環境悪化により業績が大幅に悪化し、これに伴い太陽電池ウェーハ事業に関する当社外注先に対し貸倒引当金を連結および個別で23億22百万円計上することとなり、売上高および営業利益並びに経常利益は、連結・個別ともに前回発表予想を大きく下回る見込みです。一方、上記特別損失の計上や繰延税金資産の取崩し等により、当期利益においても連結・個別ともに前回発表を大きく下回るため、平成23年4月4日公表の平成24年1月期第2四半期業績予想を修正するものであります。当社グループはこの状況を解消するために、本日公表の「連結子会社の解散および清算に関するお知らせ」記載のとおり、石井表記ソーラー株式会社の解散および清算を行うとともに、その後引き続き、取締役の経営責任の明確化、固定費の圧縮、換金可能資産の処分等を行ってまいります。

なお、通期の業績予想につきましては現在精査中でありますので、平成24年1月期第2四半期決算発表予定日である平成23年9月9日までに開示いたします。

<業績予想に関する注意事項>

この資料に記載しております業績予想数値につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、多分に不確定要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより、この資料に記載している業績の予想数値とは異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

6. 配当予想の修正について

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	5.00	10.00	15.00
今回修正予想	0.00	0.00	0.00
当期実績	—	—	—
前期実績 (平成23年1月期)	0.00	0.00	0.00

修正の理由

当社は、安定経営の根幹を成す株主様からの支援に報いるため、株主様への利益配分を安定かつ継続的に実施することを重要な経営課題の一つとして考えており、利益水準や将来の事業展開、配当性向などを総合的に判断して、適切な利益配分を行うことを基本政策と考えております。

しかしながら、本日公表の業績を踏まえ、当社の財政状態を勘案し、誠に遺憾ではございますが、中間配当および期末配当につきましては無配とさせていただきますことといたしました。

株主の皆様におかれましては、何とぞ御理解賜ります様、お願い申し上げます。

以上